

分岐の設定オプション

施設基本情報

1. Part1とPart2の回答を紐付けるため、回答連携キーワードを設定してください。
※Part1の回答者は、ここで設定した回答連携キーワードを、Part2を回答する各職種の責任者等へ共有してください。
※半角英数字8～16文字で設定してください。
※Part2では、ここで設定したものと同じキーワードを入力してください。
※入力例をそのまま使用せず、貴院独自のキーワードを設定してください。
入力例：aaahospital *

2. 病院名を入力してください。
※法人名のみではなく、病院名まで入力してください。
例：〇〇法人 〇〇病院 *

3. 病院所在地の郵便番号を入力してください。
※ハイフンを含めて入力してください。
例：100-8916 *

4. 都道府県を選択してください。*

- ☐ 北海道
- ☐ 青森県
- ☐ 岩手県
- ☐ 宮城県
- ☐ 秋田県
- ☐ 山形県
- ☐ 福島県
- ☐ 茨城県
- ☐ 栃木県
- ☐ 群馬県
- ☐ 埼玉県
- ☐ 千葉県
- ☐ 東京都
- ☐ 神奈川県
- ☐ 新潟県
- ☐ 富山県
- ☐ 石川県
- ☐ 福井県
- ☐ 山梨県
- ☐ 長野県
- ☐ 岐阜県
- ☐ 静岡県
- ☐ 愛知県
- ☐ 三重県
- ☐ 滋賀県
- ☐ 京都府
- ☐ 大阪府
- ☐ 兵庫県
- ☐ 奈良県
- ☐ 和歌山県
- ☐ 鳥取県
- ☐ 島根県
- ☐ 岡山県
- ☐ 広島県

- ☐ 山口県
- ☐ 徳島県
- ☐ 香川県
- ☐ 愛媛県
- ☐ 高知県
- ☐ 福岡県
- ☐ 佐賀県
- ☐ 長崎県
- ☐ 熊本県
- ☐ 大分県
- ☐ 宮崎県
- ☐ 鹿児島県
- ☐ 沖縄県

5. 病院所在地の市区町村、町名及び番地を入力してください。

例：千代田区霞が関1-2-2 *

6. 調査基準日時点の許可病床数を、病床の種類別に入力してください。

※該当する病床がない場合は「0床」と入力してください。

※病床数の合計が、貴院の許可病床数と一致するようにご回答ください。

例：

一般病床：200床

療養病床：50床

精神病床：0床

感染症病床：0床

結核病床：0床

合計：250床 *

7. 一般病床について、病床機能ごとの病床数を入力してください。

※調査基準日時点の病床機能報告における機能区分に基づいてご回答ください。

※一般病床がない場合は「該当なし」と入力してください。

※一般病床がある場合、該当する機能の病床がないときは「0床」と入力してください。

※各機能の合計が、前問で回答した一般病床数と一致するようにご回答ください。

例：

高度急性期機能：20床

急性期機能：100床

回復期機能：50床

慢性期機能：20床

休棟中・その他：10床

合計：200床 *

8. 回答取りまとめ部署名を入力してください。*

9. 回答担当者の役職を入力してください。*

10. 回答担当者のメールアドレスを入力してください。*

移動 [次へ](#)



ハラスメントへの対応体制

11. 貴院におけるハラスメントへの相談・対応体制について、当てはまるものをすべて選択してください。
※パワー・ハラスメント、セクシュアルハラスメント、妊娠・出産・育児・介護等に関するハラスメント、患者・家族等からのハラスメントを含めてご回答ください。
※「特に整備している体制はない」を選択する場合は、他の選択肢を選択しないでください。*

- ☐ 院内に相談窓口または相談担当者を設置している
- ☐ 院外の相談窓口または外部専門家を利用できる
- ☐ 相談者のプライバシーを保護する方法を定めている
- ☐ 相談・申告を理由とする不利益な取扱いを禁止している
- ☐ 相談を受けた場合の調査・事実確認の手順を定めている
- ☐ 行為者への注意、配置変更、懲戒等の対応方法を定めている
- ☐ 相談者への面談、配置上の配慮、健康支援等を行っている
- ☐ 職員向けの研修・周知を実施している
- ☐ 管理職・相談担当者向けの研修を実施している
- ☐ 患者・家族等からのハラスメントへの対応方針を定めている
- ☐ 特に整備している体制はない
- ☐ その他

12. 貴院において、ハラスメントへの相談・対応を進める上で課題となっているものを、すべて選択してください。
※直近年度に相談・申告がなかった場合も、対応体制を運用する上で想定される課題を含めてご回答ください。
※「特に課題はない」を選択する場合は、他の選択肢を選択しないでください。*

- ☐ 職員が相談窓口や対応方法を十分に認識していない
- ☐ 相談者が人間関係や不利益を懸念して相談にくい
- ☐ ハラスメントに該当するかの判断が難しい
- ☐ 事実確認や関係者への聞き取りが難しい
- ☐ 相談対応を担当する人員・専門性が不足している
- ☐ 相談者のプライバシー保護と院内対応の両立が難しい
- ☐ 行為者への対応や職場内の関係調整が難しい
- ☐ 患者・家族等からのハラスメントへの対応が難しい
- ☐ 相談後のフォローや再発防止策が十分でない
- ☐ 特に課題はない
- ☐ その他

移動 [次へ](#)



職種別回答の対象

13. 貴院で調査基準日時点に在籍者がいる職種について、Part2で回答してください。その対象となる職種を、以下からすべて選択してください。
※選択した職種ごとに、各職種の責任者等がPart2を1回ずつご回答ください。
※Part2を回答する各職種の責任者等には、設問1で設定した回答連携キーワードを共有してください。*

- ☐ 看護師
- ☐ 保健師
- ☐ 助産師
- ☐ 理学療法士
- ☐ 作業療法士
- ☐ 言語聴覚士
- ☐ 診療放射線技師
- ☐ 臨床検査技師
- ☐ 臨床工学技士
- ☐ 視能訓練士
- ☐ 義肢装具士
- ☐ 救急救命士
- ☐ 歯科衛生士
- ☐ 歯科技工士

移動 [次へ](#) 

移動 [次へ](#) 